



『五つの言葉』と『五つの心』

校長 金泉 隆一



明けましておめでとうございます。

保護者の皆様・地域の皆様には、穏やかな新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。旧年中は、本校の教育活動に多大なご支援とご協力を賜り、誠にありがとうございました。今年も、教職員一丸となって、子どもたちのために努力してまいります。昨年同様に、皆様のご支援とご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

さて、京都の東山にある青蓮院(しょうれんいん)には、「大切な五つの心」として、右の言葉が書かれています。

一つ目は、「はい」という「素直な心」です。

「はい」という言葉は、たった二文字ですが、自分の存在や素直な思いを相手に伝えることができる言葉です。漢字で「拝」とも書きます。この「拝」には、「拝む・敬う」という意味があります。自分の身のまわりの人を大切にして、素直な心で人と接することのできる子どもを育てたいです。

二つ目は、「すみません」という「反省の心」です。

「すみません」という言葉は、人に言われると気持ちが落ち着き、気持ちを冷静にしてくれる不思議な言葉です。

よく私たちは、「他人に迷惑をかけないように」と言ったり言われたりします。しかし、人が成長していく過程では、どうしても周囲に迷惑をかけたり面倒をかけたりしてしまいます。だからこそ「人に迷惑をかけないように」と意識して生活していくことがとても大事なのだと思います。そして、迷惑をかけてしまったときには、まわりの人や環境のせいにするのではなく、自らを省みて、素直に反省できる子どもを育てたいと思います。

三つ目は、「おかげさまで」という「謙虚な心」です。

「おかげさまで」という言葉は、人は人に支えられ、生かされているという思いを常に持ち、まわりの人に感謝の思いを伝える言葉です。

人格の優れている人ほど、人間性の高い人ほど「謙虚」であると言われる。「おかげさまで」という謙虚な心をもった子どもを育てたいと思います。

四つ目は、「させていただきます」という「奉仕の心」です。

「させていただきます」という言葉は、「私がします」という意思表示の言葉です。この言葉には、損得や好き嫌いにとらわれず、人のために尽くそうとする思いが込められた言葉です。

「奉仕」は、人のためにしているようで、実は自分の心を磨いているのだと言われる。まずは、目の前の困っている人に手を差し延べられる子どもを育てたいと思います。

五つ目は、「ありがとうございます」という「感謝の心」です。

「ありがとうございます」という言葉は、自分のまわりのすべてのことに対して感謝し、「ありがとうございます」という思いを伝えることで、まわりが笑顔になれる魔法の言葉です。

時代とともに価値観が変わっても、「感謝」の気持ちと態度は、私たちの生活を豊かなものにします。反対に、「して当たり前、やってくれて当たり前」という気持ちや態度は、心の溝を深め、冷めた関係を築いてしまいます。一つの言葉が生涯の傷ともなれば、忘れ得ぬ希望の人生へのきっかけにさえなります。一つの言葉は、一つの心をもっています。

「ありがとう」の言葉、「感謝」する気持ちや態度を大切にできる子どもを育てたいと思います。

この「はい」「すみません」「おかげさまで」「させていただきます」「ありがとうございます」という『五つの言葉』を日々意識して使えるようになれば、自分の生き方だけでなく、まわりの人にも「素直な心」「反省の心」「奉仕の心」「謙虚な心」「感謝の心」の『五つの心』を広めていくことができるような気がします。

そして、そのことが必ずや自分の人生を豊かなものにしていくことにつながると私は思っています。

加平小に学ぶ子どもたちが、この『五つの言葉』と『五つの心』を大切にして、人から愛される子ども成長していけるよう努めてまいります。

本年も、本校の教育活動にご理解とご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

一、はい という素直な心
 一、すみません という反省の心
 一、おかげさまで という謙虚な心
 一、させていただきます という奉仕の心
 一、ありがとうございます という感謝の心

よき心の灯りで一隅を照らそう

京都・青蓮院

1月行事予定

日	曜	行事予定	相談室	かへいキッズ (年)	あいさつ当番
7	火	冬季休業日終			
8	水	冬休み明け登校初日 給食始 ロング清掃		1・2・4	
9	木	たてわり班集会 発育測定(4年) ハッピー貯金表取り組み(～22日まで) 席書会①1, 2年 1・2時間目(6年) 3・4時間目(4年) パワーアップタイム		2・4・5・6	2-2
10	金	発育測定(2年) 席書会② 1, 2時間目(3年) 3, 4時間目(5年)	○	2～6	
11	土	サッカー予選大会(東栗原小)			
12	日	サッカー予選大会予備日(東栗原小)			
13	月	成人の日			
14	火	発育測定(3年)	○	1・3・5・6	2-3
15	水	4時間授業 発育測定(1年)		1・2・4	
16	木	発育測定(5年) エンジョイタイム パワーアップタイム		2・4・5・6	
17	金	委員会活動(5・6年) 発育測定(6年) 東京都連合学芸会(3年)	○	2～6	
18	土	土曜授業 道徳授業地区公開講座 オリパラ体験(6年) 歯科指導(2年) 書き初め展始(～24日まで) なわとびチャレンジカップ(午後)			
19	日				
20	月			3～6	1-1
21	火	九九検定(2～6年)	○	1・3・5・6	
22	水	校内音楽鑑賞教室		1・2・4	
23	木	ユニセフ集会 パワーアップタイム		2・4・5・6	
24	金	書き初め展終 クラブ活動(4～6年) クラブ見学(3年)	○	2～6	
25	土	サッカー大会決勝(総合スポーツセンター)			
26	日				
27	月	エンジョイタイム		3～6	1-2
28	火	B時程 外国語校内研修授業(1年)	○	1・3・5・6	
29	水			1・2・4	
30	木	クラブ紹介集会 校内百人一首大会3, 4時間目(5・6年) パワーアップタイム		2・4・5・6	
31	金	B時程 新一年生入学説明会14:40～	○	2～6	

○ 道徳授業地区公開講座のお知らせ ○

「令和元年度道徳授業地区公開講座」を下記の日程で開催いたします。心の教育や家庭・地域社会における道徳教育のあり方等について、相互の理解を深めるための機会にしたいと思っております。多くの皆様にご参観いただきますよう、よろしく願いいたします。

〈日時〉 令和2年1月18日(土) 午前9時15分～10時50分

〈内容〉 道徳公開授業 9時15分～10時 (各教室)
講演会 10時5分～10時50分 (体育館)

学芸会を終えて

学芸会委員長 木内 千晴

12月6日、7日に本校の体育館にて学芸会が行われました。当日は、悪天候も予想されましたが、たくさんの保護者の皆様や地域の方々にご来場いただき、子供たちもとても嬉しそうでした。色々とお願ひしてしまうことも多かったかと思いますが、皆様のご理解と温かいご協力のおかげで、すべての演目を無事に終えることができました。ありがとうございました。

今年度は、子供たちが決めた「自分らしく☆みんなで作るストーリー」というスローガンのもと、一人一人が主役の学芸会を目指しました。舞台作品なので、重要な役とそれを支える役がありますが、一つの動作にも、一言のセリフにも、小道具にも、子供たちの工夫とアイデアがたくさんつまっていました。学年によっては、照明や音響も子供たちで行っていた劇もあります。舞台上立ってセリフを言っている時だけでなく、裏方をやっていたり、ひな壇にいたりする時も、与えられた役割に責任をもって取り組み、劇を作り上げていました。どの学年の劇も、子供たちにとって思い出に残る良いものになったと思います。

1日目の児童鑑賞日では、緊張の中でも、今までの練習の成果を一生懸命発揮しようとする姿が印象的でした。どの子もそれぞれにめあてをもち、目の前にいる観客を意識しながら、舞台上立っていました。幕間では、集会委員の高学年がゲームをして会場を盛り上げていました。

2日目の保護者鑑賞日では、前日の児童鑑賞日を踏まえ、「もっとこうしよう。」という子供たちの更なるやる気と、「おうちの人が見に来てくれている。」という嬉しさで、学年で創り上げた劇自体を楽しみながら演じている様子を感じました。スポットライトを浴びた子供たちの表情が、いつもより輝いて見えました。

事前に子供たちには、「学芸会は気持ちのキャッチボール」という話をしました。学芸会を通して子供たちが自分の気持ちを表現し、そして相手の気持ちを想像して受け取れるようになってほしいと考えました。学芸会を経験したことで、よりお互いを認め合い、「相手に自分の気持ちを届ける」「相手の気持ちを受け取る」という気持ちのキャッチボールが上手にできる加平っ子になってほしいです。そして、自分がみんなにとってかけがえのない存在なのだということに気づき、自分と友達を大切にしていってほしいです。

3年に一度の学芸会という大きな行事を行うにあたって、保護者の皆様には、衣装や小道具作り、子供たちへの励ましの言葉をいただきました。地域の方々からも快く様々な面でご協力をいただきました。本当の意味で、子供たち、ご家庭、地域、学校がみんなで力を合わせて創り上げることができた学芸会だったと感じています。本当にありがとうございました。行事を通して成長し、いつも自分の一生懸命が出せる子供たちを目指して、今後も指導していきたいと思ひます。

持久走記録会を終えて

体育主任 高梨 裕生

12月23日(月)に持久走記録会を実施しました。前日の雨で実施が心配されましたが、時間が経つにつれて、さわやかな気候となり、実施することができました。2週間前から中休みには、らんらんタイム(5分間のランニング)に取り組み、本番で良い記録を出せるように練習してきました。寒い日が多く、外に出るのも辛くなる中、息を切らしながら、懸命に練習する姿が印象的でした。記録カードに走った周回数を記録し、体力をつけようとする姿も見られました。

長距離を走ることが好きな児童もいますが、苦手な児童もいます。走る距離が長いので、苦しくなってくると自分の弱い気持ちに負けてしまいそうになることもあります。この数分間は自分の気持ちとの戦いでもあるのです。今回の持久走記録会でも、泣きそうな顔になりながらも最後まで走り切った子もいました。また、一生懸命前を向いて走る子供たちの姿がたくさん見られました。この経験から、子供たちには辛いことに負けない、自分なりに大変なことを乗り越えられる子になってほしいと願っています。

寒い中、道路の安全を確保するためにお手伝いしていただいたPTAの皆様を始め、おやじの会、保護者ボランティアの皆様、本当にありがとうございました。また、多くの保護者の皆様に応援していただき、子供たちも力を発揮することができました。これからも、子供たちの体力向上に向けて、楽しく運動に取り組んでいきたいと思ひます。

生活指導部より

あいさつをきちんとしよう。

新しい年が始まりました。気持ちの良い1年になるよう、人に会ったら元気よくあいさつをしましょう。

~~~~これが加平っ子のあいさつ名人!~~~~

|      |                  |      |                     |
|------|------------------|------|---------------------|
| レベル1 | げんき<br>元気に       | レベル2 | かお み えがお<br>顔を見て笑顔で |
| レベル3 | あいて さき<br>相手より先に | レベル4 | ひとこと<br>一言つけくわえて    |



1年



2年

# 学芸会



3年



4年

## 自分らしく☆ みんなで創るストーリー



6年



5年

合唱団



R1.12.6~7

